

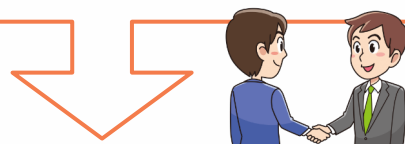
## 事業承継の 大まかな流れ



### STEP 1

#### まずは経営者の想いを聞かせてください

経営者にとって、会社は我が子同然。譲れないところもあるでしょう。これらの想いを丁寧に聴き取り、次の世代に引き継ぐことが大切です。



### STEP 2

#### 事業承継の方法を選択しましょう

次に、会社の現状、経営者の資産状況、後継者候補を把握した上で、事業承継の方法を選択していきます。



### STEP 3

#### 事業承継計画書の作成と実行

中長期の経営計画を立て、事業承継の時期や具体的な対策を盛り込んだ「事業承継計画書」を作成します。この計画にのっとり、様々な具体的対策を実行していきます。



暮らしの  
お困りごとは  
お近くの行政書士に  
ご相談ください



頼れる街の法律家



福井県行政書士会

〒910-0005

福井県福井市大手3丁目4番1号

福井放送会館3階 K室

TEL: 0776-27-7165 FAX: 0776-26-6203

fukuikai@fukui-gyousei.org

<https://fukui-gyousei.org/>



MEMO

2020.8

# 事業承継

のお困りごと

会社を  
継いで欲しい



事業をもっと  
大きくして欲しい

手続が  
複雑そう



日本行政書士会連合会  
公式キャラクター ユキマサ君



行政書士に  
お任せください！



福井県行政書士会



事業承継は  
行政書士にご相談ください



Q

行政書士に事業承継を依頼する  
メリットはなんですか？

A

行政書士は「街の法律家」です。

10,000種類もの業務を手掛ける  
「街の法律家」として、行政書士は  
これまで企業や個人をサポートして  
きました。この幅広い業務は事業承  
継でも力を発揮します。

具体的には、行政書士が中心となり  
商工会議所などの関係機関や税理士、  
社会保険労務士など他の士業と連絡  
を取り合いながら、経営者のために  
最善の方策を講じます。



Q

事業承継は手続きが面倒くさそう。

A

まずはご相談ください。

事業承継は、確かに長期にわたるもの  
もあります。その道のりで大切なこと  
は、これまで経営者が歩んできた足跡  
と事業に対する想いです。その想いを  
じっくりと伺います。そして、ひとつ  
ひとつクリアしていきましょう。



## ー 事業承継の3つのタイプ ー

### 1. 親族内承継

現経営者の息子、娘および配偶者など親族を  
経営者とするケース  
事業承継の約半数と最も多いケースです

#### メリット

- 👍 取引先をはじめ関係者から心情的に受け入れられやすい
- 👍 後継者教育等のための長期の準備期間を確保できる
- 👍 相続により財産や株式を移転できるため所有と経営の分離を回避しやすい

### 2. 親族外承継

共同経営者や優秀な従業員等が  
経営者となるケースです



#### メリット

- 👍 会社の内外から広く候補者を求めることができる
- 👍 社内で長期間勤務している従業員に承継する場合は、経営の一体性を維持できる

### 3. M&A

外部の人材や企業へ譲渡する方法です

#### メリット

- 👍 広く候補者を外部に求めることができる
- 👍 現経営者が会社売却の利益を獲得できる



## 事業承継を行うメリット

### ☑ 会社の活性化

事業承継は後継者の選定だけではありま  
せん。

中長期的経営計画立案し、経営改善に取  
り組むことにより、スムーズな事業承継  
のみならず、会社自体の活性化につな  
がります。

### ☑ 補助金や税制上の優遇措置

中小企業の廃業が社会問題になる中で、  
国は積極的に事業承継を支援しています。  
事業承継を通して会社を活性化し、更  
に強靱な体力をつけるには、今が絶好の  
チャンスです。

日本行政書士会連合会  
公式キャラクター  
ユキマサ君

